

目次

まえがき 2

第1章

「居場所」サポートの始まり

11

1

フリースクールとは何か——西洋での発祥と日本での変化

2

西洋での発祥——新しい教育として

3

日本での変化——不登校の子どもたちのために

4

「フリースクール」という言葉のひとり歩き

5

「居場所」という手法の意義

6

不登校のサポート——その始まりの場として

7

不登校の子どもは、どのような「心の状態」にあるか

12 13 15 17 18 20 21

第2章

4 3 2 1 14 13 12 11 10 9 8

真に休息できる場

不登校の子どもたちの楽園であれ

「旅立ち」への課題——居場所の弱点

居場所は「旅立ち」を支えられるか

楽園が牙をむくとき

2つの段階の共存

居場所ではできないことを……

フリースクールと学習

不登校にとつての「学校の勉強

高まる学習のニーズ—フリースクールとともに成長した学習

勉強からのスタート

フリースクールのこれから——勉強をどう位置づけるか——

52 48 42 37 35 33 31 28 27 26 25 23

第3章

不登校から考える発達障害

55

1

発達障害と私たちの活動

2

発達障害と不登校

3

不登校はどこから生まれるのか？

4

フリースクールで育つということ

5

「ふぉーらいふ」での取り組み

6

支援の視点とフリースクールの役割

第4章

親のサポートー親カフェ・

不登校。パ。活の実践からー

83

1

思春期の「子育て支援」

2

親カフェの取り組み

85 89

57 58

60 63 66 74

第5章

4 3

不登校パパ活の取り組み

主体性の喪失から復興へ

フリースクール OB・OG座談会

105

まずは近況から

フリースクールでの経験と、世間とのギャップ

学校ってどんな存在？

フリースクールのスタツフって、どんな存在？

普通の大人との違い

フリースクールの「あかんところ」

結局、フリースクールってなんやった？

132 124 123 120 118 112 109

99 95

あとがき

136